

ドライバーの皆さん!

運転に集中していますか?



交通事故の情勢

下の表のとおり

- ① 福井県内で「運転に集中していない」と思われる交通事故が多く発生しています。
 - ② 事業用貨物自動車でも「追突事故」や横断歩道横断中等の「横断中の事故」が多く発生しており、「運転に集中していない」状況が見受けられます。
- ◇ トラック運送業界にとって交通事故防止は1丁目1番地の課題です。しっかりと対策を推進することが大切です。

① 令和6年福井県内における人身事故第一当事者の違反別(抜粋)

○ 前方不注視(内在的~漫然運転(考え事をするなど))	125件
○ 前方不注視(外在的~わき見)	109件
○ 動静不注視	106件
○ 安全不確認(前左右)	130件
○ 安全不確認(後方)	59件
合 計	529件

※ 福井県警察発行 令和6年「福井の交通」からの抜粋

※ 人身事故の総数は「964件」

② 令和6年全国の事業用貨物自動車が第一当事者の死亡・重傷事故

事故類型	件数	内 訳
車両相互	731件	このうち「追突」206件(最多で28.2%)
人対車両	221件	このうち「横断中」138件(最多で62.4%)
車両単独	42件	
合 計	994件	

※ 全ト協発行の交通事故統計分析結果(死亡・重傷事故)から抜粋

※ 事業用貨物自動車のうち、軽貨物を除く。

対 策



- ドライバーの皆さんに「前方不注視」等の事故が多く「運転に集中」することの重要性を知ってもらうことが大切 → 点呼等の際に周知を
- ドライバーの皆さんが運転に集中する環境・体制づくりが大切 → 携帯電話を使用しないでもよい環境の構築、休憩の徹底等
- ドライバー自身が運転に集中するよう「動機付け」することが大切 → 家族・家庭を守るためでもあることを意識付け等